

臨床医の人生に伴走する
Lifetime Journal

脳神経外科速報

2026.3 号

■編集委員長

大宅宗一(群馬大学大学院医学系研究科脳神経外科学教授)

■副編集委員長

藤井正純(福島県立医科大学医学部脳神経外科学講座主任教授)

■編集委員

遠藤英徳(東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野教授)

太田剛史(神戸市立医療センター中央市民病院脳神経外科部長)

中田光俊(金沢大学医薬保健研究域医学系 脳・脊髄機能制御学教授) 吉本幸司(九州大学大学院医学研究院脳神経外科教授)

特 集

今の時代に絶対に身に付けたい

脳神経外科医のためのAI・生成AI活用術(仮)

プランナー: 沖田典子 宮崎大学医学部臨床神経科学講座脳神経外科学分野

AIの進化は目覚ましく、近年では生成AIの登場も相まって、これまで人間が手作業で行っていた業務にAIを組み込む動きが加速しています。AIの活用を目指しているのは医療業界も例外ではなく、脳神経外科においてもAIを日々の診療業務や研究・学術活動、教育に役立てようとする試みが行われています。正確性や安全性などでいまだ課題があるAIではありますが、AI時代において、今後の医療への応用が期待されています。そこで本特集では、AIの特徴や基本的な使い方を解説し、脳神経外科領域の診療や研究、教育における活用事例を紹介しします。また、いま現在、脳神経外科医がどのような場面でどのようなAIを利用しているのかをアンケートで探り、読者が今後AIを活用する際のヒントを提供します。

1. アンケート: 脳神経外科医に聞いた! AIの活用実態

2. イントロダクション: AIの活用でこれからの脳神経外科医療はどう変わる?

井川房夫

島根県立中央病院脳神経外科

3. まだ遅くない! 今から学ぶ生成AIの基本的な使い方

木下 学

旭川医科大学脳神経外科

4. 脳神経外科ではこう使う! AI活用事例集

①【術中診断】機械学習を用いた神経腫瘍の高精度術中診断

郡山峻一

東京女子医科大学脳神経外科

②【手術支援】リアルタイム脳血管内治療支援AI

河野健一

株式会社iMed Technologies

③【教育】生成AIを用いた手術評価法

奥山友浩

旭川赤十字病院脳神経外科

④【自己研鑽】ChatGPTを用いた対話型英会話練習

伊達 勲

岡山ろうさい病院脳神経外科

⑤手術支援、医療機器

杉山 拓

北海道大学病院脳神経外科

⑥【手術支援、教育、実装】AIを活用した脳神経外科手術診療支援の

布施佑太郎

千葉大学大学院医学研究院人工知能(AI)医学

事例と実装展望

⑦【画像診断】画像診断におけるAI

伊藤倫太郎 名古屋大学医学部放射線医学教室

読者ターゲット

研修医から第一線の脳神経外科医まで

ADポイント

脳神経外科領域のより有用な情報を「できるだけ早く」提供することを目的としつつ、脳神経外科専門医の生涯教育のための実用的な手技・知識、斬新かつホットな論文を満載してお届けいたします。

広告締切

申込締切日: 2026.3.10

版下出版社必着: 4C

2026.3.10

1C

2026.3.24

繰込

2026.3.27

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	280,000	225×200 【断ち切り】
表2	カラー	1頁	240,000	275×210 【断ち切り】
表3	カラー	1頁	200,000	275×210 【断ち切り】
記事※	カラー	1頁	160,000	275×210 【断ち切り】
記事※	1色	1頁	80,000	250×180
記事※	1色	1/2頁	50,000	120×180
綴込	カラー	1枚	140,000	仕上がり天地左右3mm タチシロありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事カラーのみ対応)。

● 広告原稿は完全データをお願いします。 ※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。

● 入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。

● 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。

● 企画内容が変更になる場合があります。

広告に関するお問い合わせは、上記の取扱い代理店、もしくは(株)メディカ出版 総広告代理店(株)メディカ・アド
TEL:03-5776-1853までお願いいたします。

取扱い広告代理店

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(<https://www.medica.co.jp/ad/>)」からダウンロードできます。